２０２５年度

（令和７年度）

長崎国際大学大学院

人間社会学研究科

ー秋季入学ー

学生募集要項

観光学専攻（修士課程）
社会福祉学専攻（修士課程）
地域マネジメント専攻（博士後期課程）

いつも、人から。そして、心から。
長崎国際大学
Nagasaki International University

大学院　人間社会学研究科
● お問い合わせ先 ●
〒859-3298　長崎県佐世保市ハウステンボス町 2825-7
TEL：0956-39-2020　　FAX：0956-39-3111
URL.　http://www.niu.ac.jp

長崎国際大学大学院 人間社会学研究科の入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

観光学専攻（修士課程）のアドミッション・ポリシー

観光学専攻では、広く次のような人材を求めています。

・観光開発と観光産業の担い手となる高度専門職業人や研究者を目指す人。
・国際社会や地域社会のリーダーとして専門能力を発揮するという強い意思を持った人。
・観光産業やまちづくりに関連する理論と実践の専門能力を身につけたい人。

社会福祉学専攻（修士課程）のアドミッション・ポリシー

社会福祉学専攻では、広く次のような人材を求めます。

・高度な研究を継続してこれからの社会福祉実践をリードできる福祉専門職者を目指す人。
・人間尊重の理念を基礎とし高いレベルのソーシャルワークの知識、技術を修得したい人。

地域マネジメント専攻（博士後期課程）のアドミッション・ポリシー

地域マネジメント専攻では、広く次のような人材を求めます。

・新しいまちづくりのリーダーを目指す人。
・観光関連施設や社会福祉関連事業の経営・運営者を目指す人。
・地域マネジメントに関する理論と実践を求められる公務員を目指す人。
・地域マネジメントに実効性のあるサポートを行うことのできる研究者を目指す人。

長崎国際大学　出願書類に係る個人情報取扱いについて

本学では、個人情報の保護に関する法律（平成十五年法律第五十七号）を遵守し、長崎国際大学個人情報保護規程に基づき、出願者の個人情報の利用、保護、管理を行います。出願書類に記載された個人情報については、入学試験にかかわる事務連絡、入学検定料・入学金・その他の納付金などの入金確認に利用することを予めご了承ください。

なお、原則として、提出された個人情報は第三者に開示または提供することはありません。

目　次

修士課程入学試験概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
１．出願資格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
２．出願書類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
３．出願手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
４．選抜方法・試験科目および試験時間・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
５．配点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
６．合格発表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
７．入学手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
８．入学金および授業料とその納入時期・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
９．入学試験会場・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
10．長期履修制度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
出願書類記入上の注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
【人間社会学研究科（修士課程）の教育研究内容と履修方法】
１．人間社会学研究科（修士課程）の教育目的と構成・・・・・・・・・・ 8
２．観光学専攻、社会福祉学専攻における教育・研究のねらい・・・・・ 9
３．授業および履修指導・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
４．社会人のための教育方法特例の実施・・・・・・・・・・・・・・・・11
５．取得できる資格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
〔別表１〕観光学専攻　授業科目および担当教員一覧・・・・・・・・・・12
担当教員の専門研究分野および修了者の修士論文題目・・・・・・13
〔別表２〕社会福祉学専攻　授業科目および担当教員一覧・・・・・・・・14
担当教員の専門研究分野および修了者の修士論文題目・・・・・・15

博士後期課程入学試験概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
１．出願資格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17
２．出願書類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17
３．出願手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
４．選抜方法・試験科目および試験時間・・・・・・・・・・・・・・・・19
５．配点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19
６．合格発表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20
７．入学手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20
８．入学金および授業料とその納入時期・・・・・・・・・・・・・・・・20
９．入学試験会場・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
10．長期履修制度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
出願書類記入上の注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22
【人間社会学研究科（博士後期課程）の教育研究内容と履修方法】
１．地域マネジメント専攻の教育目的・・・・・・・・・・・・・・・・・23
２．地域マネジメント専攻における教育・研究のねらい・・・・・・・・・23
３．授業および履修指導・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23
４．社会人のための教育方法特例の実施・・・・・・・・・・・・・・・・25
〔別表３〕地域マネジメント専攻　授業科目および担当教員一覧・・・・・26
担当教員の専門研究分野・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27
〔別表４〕人間社会学研究科・人間社会学部の理念・構成・関係図・・・・28

人間社会学研究科　修士課程　入学試験概要

(Graduate School of Human and Social Studies)

専　　攻	主たる教育研究分野	募集人員	修業年限
観光学専攻 (Master's Course in International Tourism)	観光開発 観光産業	１０名	２年
社会福祉学専攻 (Master's Course in Social Work)	福祉行政・計画 福祉臨床	１０名	２年

上記募集人員は、春季および秋季入学の一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜の募集人員を合計したものである。

入学試験日程

日程および会場	
願書受付期間	2025 年 5 月 19 日(月) ～ 5 月 30 日(金)
試　験　日	2025 年 6 月 7 日(土)
試験会場	長崎国際大学
合格発表	2025 年 6 月 13 日(金)
入学手続期間	2025 年 6 月 13 日(金)～7 月 11 日(金)

注）願書受付期間および入学手続期間は、締切日必着。

１．出 願 資 格

（１）一般選抜

次のいずれかに該当する者。

① 日本の大学を卒業した者、及び 2025 年 9 月までに卒業見込の者。

② 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により学士の学位を授与された者、及び 2025 年 9 月までに授与される見込の者。

③ 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者、及び 2025 年 9 月までに修了見込の者。

④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者、及び 2025 年 9 月までに修了見込の者。

⑤ 日本において、文部科学大臣が指定した外国大学日本校の 16 年の課程を修了した者、及び 2025 年 9 月までに修了見込の者。

⑥ 外国の大学等において、修業年限が 3 年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者、及び 2025 年 9 月までに授与される見込の者。

⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者。

⑧ 文部科学大臣の指定した者。

⑨ 大学院に「飛び入学」した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの。

⑩ 大学に 3 年以上在学（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）し、当該学部が定める単位を優秀な成績で修得したと認めるもの。

（２）社会人特別選抜

出願時点で、社会人として 3 年以上の実務経験を有する者で、一般選抜に定める出願資格①～⑩のいずれかに該当する者、及び本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2025 年 9 月 30 日現在で満 22 歳以上の者。

なお、観光学専攻において、上記出願資格のいずれかに該当する者で、長崎県職員、佐世保市職員、平戸市職員、長崎県及び長崎県内の各市町村観光協会職員（いずれも現職に限る）で、その所属長から推薦された者は、**「社会人特別推薦」**の出願対象とする。

また、社会福祉学専攻においては、上記出願資格のいずれかに該当する者で、長崎県職員、佐世保市職員、長崎県社会福祉協議会及び長崎県内の各市町村社会福祉協議会職員（いずれも現職に限る）で、その所属長から推薦された者は、**「社会人特別推薦」**の出願対象とする。

（３）外国人留学生特別選抜

日本国籍及び日本における永住資格を有しない者で、一般選抜に定める出願資格①～⑩のいずれかに該当する者。なお、観光学専攻において、上記出願資格のいずれかに該当する者で、中華人民共和国福建省に所在地を置く厦門大学嘉庚学院（Xiamen University Tan Kah Kee College）の４年制学科を卒業または卒業見込の者は、**「外国人留学生指定校特別推薦」**の出願対象とする。

２．出 願 書 類

① **志願票（本研究科所定用紙）**

志願票は「大学院志願票」、「写真票」及び「受験票」がある。記入にあっては出願書類の記入上の注意を参照すること（7 頁）。

② **卒業証明書または卒業見込証明書**

出身大学長、学部長、または学校長が証明したもの。

出願資格②によって出願しようとする者は、次に定める書類を提出すること。

Ａ：学士の学位を授与された者 - **学位取得証明書**

Ｂ：学士の学位を授与される見込みの者 - 学位授与機構が認定した短期大学の専攻科または高等専門学校の専攻科に在籍する者は、志願者が在籍する学校の**修了見込証明書**及び**学位申請する予定である旨の学校長の証明書**。それ以外の者は、学位授与機構発行の**学位申請受理証明書**。

③ **成績証明書**

最終教育課程の学業成績証明書で、出身大学長、学部長、または学校長が証明したもの。

④ **研究計画書**

研究計画書は、「入学後の研究計画」及び「その研究計画と出身大学（学部）で受けた教育内容との関連」について 2,000 字から 3,000 字で作成すること（ワープロまたは手書き。様式はＡ４判縦型横書き）。提出の際は、本研究科所定様式（研究計画書）を表紙につけること。

⑤ **健康診断書**

出願前３ヵ月以内に医療機関で証明を受けたもので、診断項目は、身長・体重・胸部Ｘ線・医師の所見が証明されたものとする（在学中の者は、在籍大学が発行する健康診断証明書で可）。

⑥ **受験承諾書または在職証明書（様式は任意）**

Ａ：一般選抜／外国人留学生特別選抜

現在、他の大学院に在籍している者は、本学大学院受験についての在籍大学（研究科）長の承諾書を提出すること。

Ｂ：社会人特別選抜

現在、民間企業、国際機関・政府機関・自治体・教育機関等に在職している者で、現職のまま本学大学院を受験しようとする者は、所属長の受験承諾書、在職証明書のいずれかを提出すること。上記の証明書が提出できない場合は、これに代わるものとして在職を証明できるものを提出すること（社員証、健康保険証等で在職期間が記載されているもの。コピー可。ただし、現職が３年に満たない場合は、前職の在籍証明書も提出すること）。

⑦ **入学検定料　30,000 円**

なお、長崎国際大学の在籍者及び卒業者は、10,000 円とする。ゆうちょ銀行以外の銀行より、当該銀行の振込用紙を用いて銀行窓口より振り込むこと（ATM 不可）。海外送金可。口座番号は 7P 参照。

⑧ **写真２枚〔カラー 縦 4㎝×3㎝〕**

上半身脱帽、正面向きで出願前３ヵ月以内に撮影したものを「志願票」「写真票」に貼付すること。

⑨**登録原票記載事項証明書（外国人留学生特別選抜志願者のみ）**

外国人登録済証明書、またはパスポートの写し（在留資格、在留期間が明示されたもの）。

⑩ **英語資格の取得または英語外部試験のスコアを証明できるもの（任意）**

次のいずれかのスコアを証明するものの写し（**証明書発行日から 3 年以内、または有効期間内であるもの**）

1）実用英語技能検定 1,400 点以上　2）TOEIC L&R /S&W 320 点以上　3）GTEC 260 点以上

4）ｹﾝﾌﾞﾘｯｼﾞ英語検定 100 点以上　5）TEAP 135 点以上　6）TEAP CBT 235 点以上

7）IELTS 4.0 以上　8）TOEFL iBT 42 点以上

⑪ **日本語能力を証明するもの（外国人留学生特別選抜志願者のみ）**

日本語能力試験の合格通知書、または日本留学試験（日本語）の成績通知書（コピー/点数のわかるもの）を提出すること。ただし、日本の大学を卒業した者及び 2025 年 9 月までに卒業見込みの者は除く。

３．出願手続（締切日必着）

出願書類を本学所定の出願用封筒に封入し、出願期間内に到着するよう、簡易書留で郵送すること。また、次の注意事項に留意すること。

① 書類不備の場合は受け付けない。また、一度提出された書類は返還しない。ただし、日本語能力試験の合格通知書、または日本留学試験（日本語）の成績通知書の原本については、返還する。

② いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しない。

③ 提出する証明書は、全て厳封したものに限る。
④ 出願書類が英語または日本語以外で書かれている場合は、必ず日本語訳を添えて提出のこと。
⑤ 改姓により出願書類と現在の氏名が異なる場合は、戸籍抄本など本人と確認できる書類を提出のこと。
⑥ 受験上および修学上特別な配慮が必要な場合は、出願前に申し出ること。
⑦ 個別の入学資格審査を希望する場合は、2025 年 4 月 25 日（金）までに本学入試・募集センターへ問い合わせること。

４．選抜方法・試験科目および試験時間

入学者の選抜は、学力検査、面接（口頭試問含む）、出願書類を総合的に判定して行う。
なお、試験当日は、試験開始 30 分前までに到着して受付を済ませ、試験室に入室すること。

【観光学専攻】

一般選抜、外国人留学生特別選抜

試 験 科 目	試 験 時 間	備　　考
英　　語	10：00～11：00（60 分）	英和辞書の持込可（電子辞書は除く）
論 述 試 験	11：20～12：20（60 分）	観 光 専 門 科 目
面　　接	12：35～	研究計画書に基づいて面接を行う

社会人特別選抜、外国人留学生指定校特別推薦

試 験 科 目	試 験 時 間	備　　考
小　論　文	10：00～11：30（90 分）	観光分野に関連する課題
面　　接	11：45～	研究計画書に基づいて面接を行う

※ 社会人特別推薦は、面接のみとなる。

【社会福祉学専攻】

一般選抜、外国人留学生特別選抜

試 験 科 目	試 験 時 間	備　　考
論 述 試 験	10：00～11：30（90 分）	社 会 福 祉 専 門 科 目
面　　接	11：45～	研究計画書に基づいて面接を行う

社会人特別選抜

試 験 科 目	試 験 時 間	備　　考
小　論　文	10：00～11：30（90 分）	社会福祉分野に関連する課題
面　　接	11：45～	研究計画書に基づいて面接を行う

※ 社会人特別推薦は、面接のみとなる。

５．配点

観光学専攻	英　語	論述試験	面接（3 名）	計
一般選抜 外国人留学生特別選抜	30	70	150	250

※英語については、下記英語資格・検定試験のスコアを利用できる。本学で実施する「英語」を受験し、CEFR の段階別に次の通り加点する。ただし、加点後の英語の得点の上限は 30 点とする。

CFER	実用英語技能検定	TOEIC L&R/S&W	GTEC	ｹﾝﾌﾞﾘｯｼﾞ英語検定	TEAP	TEAP CBT	IELTS	TOEFL iBT	加点
C1	2,600～	1,845～	1,350～	180～	375～	800	7.0～	95～	6
B2	2,300～	1,560～	1,180～	160～	309～	600～	5.5～	72～	4.5
B1	1,950～	1,150～	930～	140～	225～	420～	4.0～	42～	
A2	1,700～	625～	680～	120～	135～	235～			3
A1	1,400～	320～	260～	100～					1.5

社会福祉学専攻	論述試験	面接(3 名)	計
一般選抜 外国人留学生特別選抜	100	150	250

観光学専攻･社会福祉学専攻	小論文	面接(3 名)	計
社会人特別選抜 外国人留学生指定校特別推薦(観光学)	100	150	250

６．合格発表

合否結果は志願者全員に郵送にて通知、また大学ホームページに掲載する。合格者には「合格通知」及び「入学手続要項」を送付する。合否に関する問い合わせには一切応じない。

なお、出願資格①～⑥において、「見込」で受験し合格しても、出願要件を 2025 年 9 月末日までに満たせない場合は、入学許可を取り消す。2025 年 9 月末日までに出願要件を満たした者は、卒業証明書・成績証明書を入学時に本学入試・募集センターへ提出すること。

７．入学手続

① 入学手続は入学手続期間内に「入学金、授業料及びその他納付金」を納入し、併せて「入学手続書類」を提出することによって完了する。

② 提出された「入学手続書類」は返却しない。また、一度納入された入学金は返還しない。

③ 入学を辞退する者は、2025 年 8 月 30 日（土）正午（必着）までに「入学辞退届」を提出すること（所定様式)。その場合は、入学金を除いた納付金を返還する（**振込手数料は差し引きます**)。

８．入学金及び授業料とその納入時期

【一括手続き】2025 年 6 月 13 日(金)～7 月 11 日(金)	入学金、後期授業料、学生支援費等の納入 入学手続書類の提出

＜初年度納付金＞

区　　分	観 光 学 専 攻	社会福祉学専攻
入　学　金	２５０，０００円	２５０，０００円
2025 年度後期授業料	３２５，０００円	３２５，０００円
2026 年度前期授業料	３２５，０００円	３２５，０００円
初年度納付金	**９００，０００円**	**９００，０００円**

注１） 上記のほか、学生教育保険料として 2,430 円の納入が必要となる。また、外国人留学生については、別途インバウンド付帯学生生活総合保険加入料として 20,130 円の追加納入が必要となる。

２） 2 年次の納付金は、入学金及び学生教育保険料等を差し引いた金額になる。

３） 長崎国際大学の在籍者および卒業者は、入学金が半額となる。

９．入学試験会場

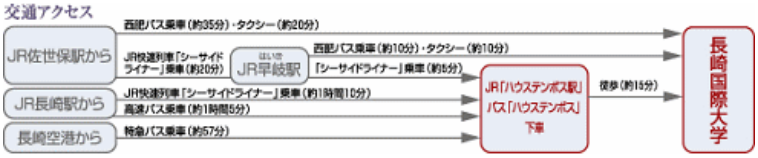
長崎国際大学　　〒859-3298　長崎県佐世保市ハウステンボス町２８２５－７

ＴＥＬ：０９５６－３９－２０２０（代）

ＦＡＸ：０９５６－３９－３１１１

E-mail：　kikaku@niu.ac.jp

●アクセスマップ



10.　長期履修制度

長期履修制度は、職業を有している等の事情により時間的制約があり、標準修業年限での修了が困難な学生に対し、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し、学位取得することを認める制度です。この制度により在学する正規学生を長期履修学生といいます。経済的負担を抑えつつ、修学期間を延長できるので、仕事等との両立を図りながら修了を目指すことができます。詳しくはお問い合わせください。

〔対象となる学生〕

① 職業を有し、就業している者

② 家事、育児、介護等に従事している者

③ その他相当の事由があると研究科長が認められた者

※ただし、外国人留学生（在留資格「留学」を有する者。）は対象外。

〔長期履修の期間〕

申請期間は 1 年単位です。ただし、最大申請期間は修士課程が 4 年以内、博士後期課程が 6 年以内です。在学途中から長期履修が認められた者の長期履修期間は、未修学年数の 2 倍に相当する年数以内です。

［申請方法］

新入生については入学手続き時に（入学手続き書類と一緒に送付）、在学生については長期履修開始を希望する前年度 12 月までに申請が必要です。申請には下記の 2 つの書類を提出してください。

①　長期履修（長期履修期間変更）申請書

②　研究計画書

［授業料］

標準修業年限の授業料等の総額からすでに納入した標準の授業料等の総額を減じた額を長期履修期間の残りの修学年数で案分した額をお支払いいただきます。

出願書類記入上の注意

１．「志願票」について

(1) 本研究科所定の用紙を使用し、黒のボールペンまたは、万年筆で必要事項を記入すること。なお、「志願票」は、裏面もあるので注意すること。

(2) 志望専攻欄は、「観光学専攻」または「社会福祉学専攻」のいずれか志望する専攻名を記入すること。また、住所・電話番号については、志願者に連絡がとれる場所および連絡のとれる電話番号を記入すること。

(3) 写真の裏面に氏名を明記し、貼付場所に全面糊付けすること。

(4) 志願票の裏面に卒業論文題目及び論文の要旨を記入すること。

(5) 外国人留学生は、出願資格（出身大学）まで記入した後、裏面に「学歴及び職歴」、「卒業論文題目」を記入すること。

２．「写真票」「受験票」について

(1) 本研究科所定の用紙を使用し、黒のボールペンまたは、万年筆で必要事項を記入すること。

(2) 写真の裏面に氏名を明記し、「写真票」の写真貼付場所に全面糊付けすること。

３．「研究計画書」について

本研究科所定の用紙に、黒のボールペンまたは万年筆で氏名、生年月日、住所、出身校、研究したいテーマ及び理由、課程終了後の予定等を楷書で記入すること。

(1) 専攻欄 - 「観光学専攻」「社会福祉学専攻」のいずれか志望する専攻名を記入すること。

(2) 研究分野欄 - 8 頁以降の「人間社会学研究科の研究の内容と履修方法」を参照し、志望する研究分野を次から選んで記入すること。

専攻名	観光学専攻	社会福祉学専攻
研究分野名	観光開発	福祉行政・計画
	観光産業	福祉臨床

(3) 試験区分 - 該当するものに○印をつけること。

(4) 研究計画を指導した教員の署名・押印欄

研究指導を希望する教員は、研究テーマに近い特別研究科目担当教員の中（別表１、２の授業科目および担当教員一覧の事例研究担当教員を参照 - 13、15 頁）から依頼すること。

また研究計画書の作成にあっては、まず出願前に希望する指導教員と連絡を取って、自分の研究指導について承諾を受けた後、研究計画書の指導を受けて、当該教員より必ず署名・押印をもらうこと。

※ 研究計画書の作成にあたっては、ワープロまたは手書きとし、様式は、Ａ４判縦型 横書きとする。字数については 2,000 字から 3,000 字とする。出願の際に、この用紙が表紙になるように左側２ヶ所をステープル留めにし、他の提出書類と一緒に郵送すること。

４．入学検定料の振込について

入学検定料は、銀行備え付けの振込用紙を使用し、ゆうちょ銀行を除く銀行窓口より振り込むこと（ＡＴＭ不可）。海外送金可。

検定料振込先口座番号　十八親和銀行　早岐支店　普通　２１２９７６７

受取人　学校法人九州文化学園　長崎国際大学　ｶﾞｸ）ｷｭｳｼｭｳﾌﾞﾝｶｶﾞｸｴﾝ　ﾅｶﾞｻｷｺｸｻｲﾀﾞｲｶﾞｸ

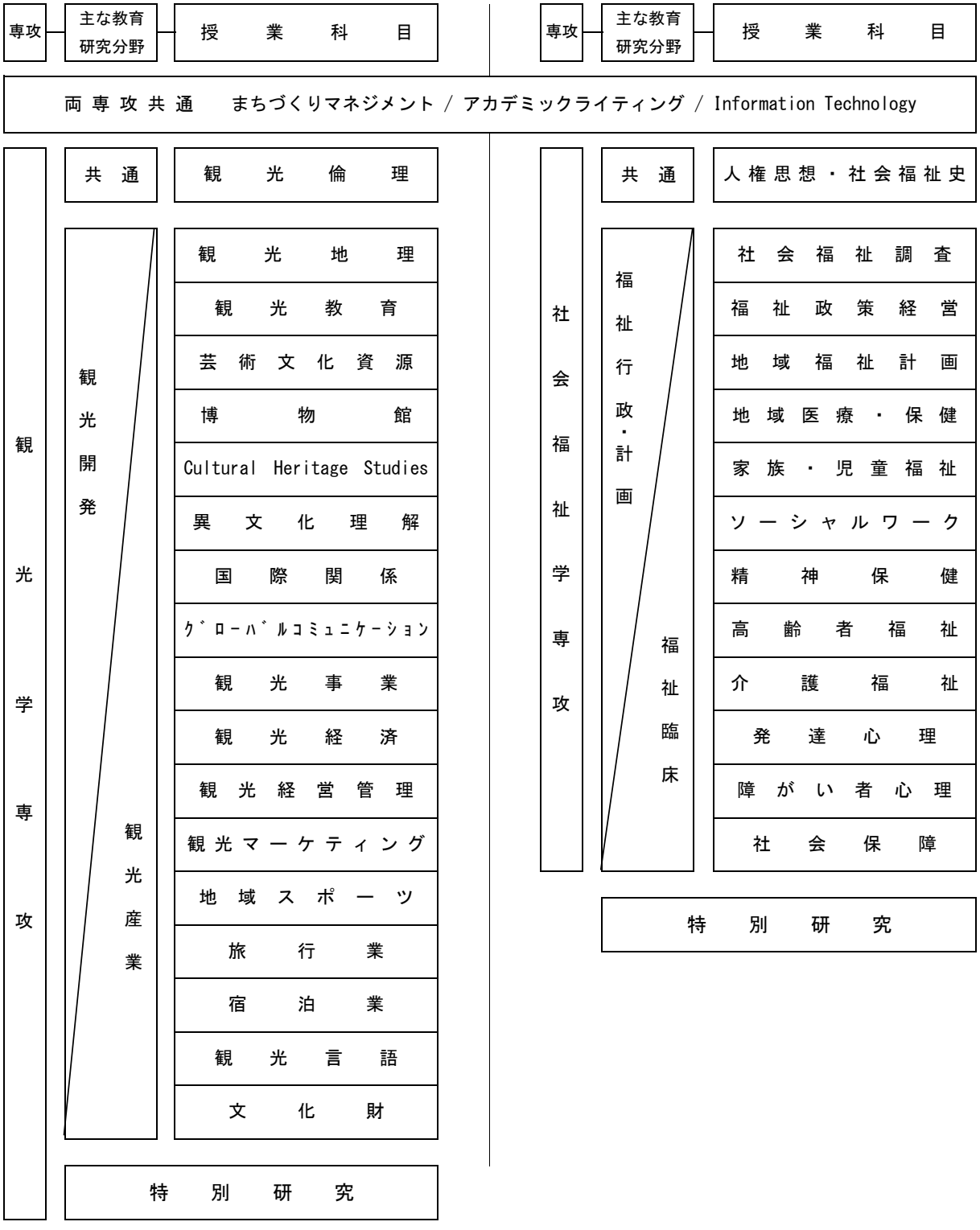
人間社会学研究科(修士課程)の教育研究内容と履修方法

1.人間社会学研究科(Graduate School of Human and Social Studies)の教育目的と構成

修士課程では、「観光」と「社会福祉」という２１世紀社会が必要とする新しい人間活動を推進する教育・研究を行う。

政治、経済、文化の複雑・多様化で、社会ではいずれの分野でも新しく対応を迫られる課題が続出している。本研究科が目指すのは、この課題解決に取り組むことの出来る高度専門職業人の育成である。

本研究科は、「観光学専攻」と「社会福祉学専攻」の２専攻から構成され、各専攻の主な教育研究分野および授業科目は、次の図に示すとおりである。



２．観光学専攻、社会福祉学専攻における教育・研究のねらい

●観光学専攻（Master's Course in International Tourism）

観光産業は、社会の国際化、知識・情報化、成熟化の潮流に乗って 21 世紀の重要産業の一つに成長することが期待され、多くの地域での観光開発によるまちづくりの動きがある。しかし、一方では、観光の大衆化や大規模観光開発による自然環境の悪化、地域固有文化の逸失、地域経済の振興ではなく衰退などの問題も起こり、**観光開発**と**観光産業**のあり方が問われている。観光学専攻では、このような状況を打開し、持続性ある観光開発と観光産業を推進し、その経済利益や効果を高める教育研究を行うとともに、これを通じて観光開発と観光産業の担い手となる高度専門職業人の育成を行う。

観光ビジネスが観光客に提供する最も重要なものはサービスであり、その基本である他者を歓待し、もてなすホスピタリティの体得・実現を根幹に据えて教育研究を行う。

この教育研究では、サービス提供者として観光客に幸せをもたらすために、観光開発・観光産業に関する専門知識を修得するとともに、人間そのもの、人間生活、さらには社会についての理解を深め、人間的資質と対人関係技能を磨くことを重視する。

このような教育研究を通じて、地域から国、さらには国を越える広い観光開発・観光産業の分野にあって、優れた企画、経営、管理能力をもち、指導的立場で活躍できる人間性豊かな高度専門職業人を育成することが、本専攻のねらいである。

●社会福祉学専攻（Master's Course in Social Work）

福祉活動は、社会の成熟化、複雑化、多様化とともに、その援助活動領域が広がり、この分野で活動する高度専門職業人には、社会福祉の理念と原理・仕組みを十分に理解した上で、それぞれの専門分野での活動に必要な高度の専門知識や技術の修得、さらには研究が求められる。また、現在、我が国では、社会福祉は社会の急激な変化に対応するための大きな改革期を迎えている。

このような見地から、とくに地域では、地域社会を対象とする**福祉行政・計画**並びに**福祉臨床**について、大学院での教育研究の充実強化と人材育成が緊要な課題となっている。

社会福祉活動は福祉サービスの利用者の生活に直接関わる対人サービスである。その教育研究では、福祉活動を人間関係の基本であるホスピタリティの体得・実現を目指す被援助者の幸せのためのサービスとして捉え、福祉の領域で援助者として活動するのに必要な人間そのもの、人間生活、社会、さらに福祉についての理解を深め、被援助者とその生活の実態に触れて真に必要な対人的援助を把握し、それを実施するのに必要な人間的資質と技術を磨くことを重視する。

このような教育研究を通じて、国・地方自治体の福祉行政、公的あるいは民間の福祉施設、保健・医療機関などで、相談援助や介護に指導的立場で活躍できる専門的知識・技能をもった高度専門職業人を育成することが、本専攻のねらいである。

３．授業及び履修指導

１）授業科目の区分

●特講科目

観光と社会福祉の両分野で、その現状と将来の発展を展望して重要と判断される教育・研究課題に対応する授業科目に「特講」を付して、専攻別に配置している。特講科目には、それぞれ 2 単位を配当し、授業は学期完結型の講義形式で行う。

●事例研究

実践的な教育・研究を展開するために、各専任教員が担当する特講科目に付帯して講義を補完し、課題解決を図る授業として、討論、現地調査、実習などを含んだ適切な方法で授業する「事例研究科目」を設けている。

事例研究科目には、特講科目同様それぞれ 2 単位を配当し、授業は学期完結型の演習形式で行う。

●特別研究と修士論文

修士課程の教育研究の集大成として修士論文を作成する。この修士論文作成を、授業により指導するために「特別研究」を設け、8 単位を配当して 2 年間一貫の指導を行う。

特別研究は、第 1 年次に修士論文題目（仮題）を決定し、これに関する基礎知識から研究の展開に必要な多様な能力を修得することを主眼にした授業を行う。第 2 年次には修士論文の題目決定と作成に関わる総合的な指導を行う。

２）授業科目・担当教員一覧

人間社会学研究科の教育課程編成では、観光と社会福祉の両分野で教育・研究課題に対応する授業科目を精選し、課題名に「特講」「事例研究」及び「特別研究」を付して専攻別に配置している（別表１、２を参照）。

３）履修・研究指導

●履修要件と学位の授与

別表１、２に掲げた各専攻の授業科目から必修の「特別研究」8 単位、「事例研究」（2 科目）4 単位と、この事例研究科目に対応する「特講」（2 科目）4 単位を選択必修とし、これ以外の特講科目から（7 科目）14 単位以上を履修して合計 30 単位以上を修得する。併せて修士論文の審査及び最終試験に合格した者に、長崎国際大学大学院人間社会学研究科を修了したものと認定し、観光学専攻修了者に**修士（観光学）**、社会福祉学専攻修了者に**修士（社会福祉学）**の学位を授与する。なお、修了に必要な在学期間は 2 年であるが、優れた業績を上げた者については 1 年以上在学すれば足りるものとする。

●履修・研究指導

履修指導及び特別研究並びに修士論文作成の指導は、各学生に個別に決定される研究指導教員が担当する。

研究指導教員の選定は、出願時に提出する研究計画書及び研究希望題目に基づき定められる。

●学部授業科目の履修

本研究科における授業科目の履修及び修士論文の作成を円滑に進め、かつ充実させるために、研究指導教員の指導によって必要と認めた場合は、学部授業科目の履修を認める。この場合、学生が履修した単位は一定の範囲内で認定するが、課程の修了に必要な単位（30 単位）には含めない。

４．社会人のための教育方法特例の実施

１）昼夜開講制

本研究科では、企業・関係施設、官公庁等の勤務者や一般社会人に対して、観光並びに社会福祉に関し高度な専門知識・技能の修得を希望する人に、広く門戸を解放するために、大学院設置基準（昭和 49 年文部省令第 28 号）第 14 条に定める教育方法の特例（昼夜開講制による教育）を実施する。

また、社会人以外の学生についても社会人学生と互いに授業・研究活動が可能となるよう、上記の特例による授業の履修ができるようにする。

特例による授業は、**夜間の 6 時限**（18:10～19:40）、**7 時限**（19:50～21:20）**及び土曜日**にも実施する。

２）修士論文に代える特例措置

社会人特別選抜試験で入学した社会人学生には、希望によりその社会的経験や職業人としての実務経験、あるいは将来目指そうとする業務内容に関連する課題についての研究を行い、「課題研究レポート」を作成することで特別研究と修士論文の作成に代える特例を認めることができる。

５．取得できる資格

本研究科では、基礎資格を有し、所定の単位を修得した者は次の資格が取得できる。

１）観 光 学 専 攻　中学校教諭専修免許状（社会）
高等学校教諭専修免許状（地理歴史）

２）社会福祉学専攻　高等学校教諭専修免許状（福祉）

〔別表1〕　　2025年度　観光学専攻　授業科目および担当教員一覧

授業科目名	単位 必修	単位 選択	担当教員	備　考
まちづくりマネジメント特講		2	大畠　啓・森尾　真之	**履修方法**
アカデミックライティング特講		2	滝　知則	**必修8単位**
Information Technology		2	不開講	特別研究
観光倫理特講		2	木村　勝彦	**選択必修8単位**
観光地理特講		2	池永　正人	① 事例研究科目の中から2科目を選択必修。
観光教育特講		2	乙須　翼	② ①の事例研究科目に対応した特講の2科目を必修。
芸術文化資源特講		2	不開講	
博物館特講		2	落合　知子	
Cultural Heritage Studies		2	川上　直彦	**選択科目14単位以上**
異文化理解特講		2	不開講	専攻の特講科目の中から7科目以上を履修する。
国際関係特講		2	滝　知則	
グローバルコミュニケーション特講		2	田中　誠	
観光事業特講		2	不開講	**(注)**
観光経済特講		2	城前　奈美	・履修する授業科目の選択にあたっては、指導教員が指導を行う。
観光経営管理特講		2	※井門　隆夫	・事例研究科目は主指導と副指導の科目を選択する。
観光マーケティング特講		2	森尾　真之	・2科目を超えて修得した事例研究の単位は修了要件単位に含まれない。
地域スポーツ特講		2	松山　博明	・「まちづくりマネジメント特講」の履修を強く推奨する。
旅行業特講		2	不開講	
宿泊業特講		2	井上　英也	
観光言語特講		2	山内　美穂	
文化財特講		2	川上　直彦	
事例研究（観光倫理）		2	木村　勝彦	
事例研究（観光地理）		2	池永　正人	
事例研究（観光教育）		2	乙須　翼	
事例研究（芸術文化資源）		2	坂口　さとこ	
事例研究（博物館）		2	落合　知子	**修了要件**
Case Study(Cultural Heritage Studies)		2	川上　直彦	本課程に2年以上在学し、研究科規程の定めるところにより、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文または特定の課題の審査及び最終試験に合格する。
事例研究（異文化理解）		2	不開講	
事例研究（国際関係）		2	滝　知則	
事例研究（ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ）		2	田中　誠	
事例研究（観光事業）		2	不開講	
事例研究（観光経済）		2	城前　奈美	
事例研究（観光経営管理）		2	不開講	
事例研究（観光マーケティング）		2	森尾　真之	
事例研究（地域スポーツ）		2	松山　博明	
事例研究（旅行業）		2	不開講	
事例研究（宿泊業）		2	井上　英也	
事例研究（観光言語）		2	山内　美穂	
事例研究（文化財）		2	川上　直彦	
特別研究	8		落合　知子　乙須　翼　城前　奈美　滝　知則 田中　誠　山内　美穂　川上　直彦	

観光学専攻　科目担当教員の主な研究テーマ

職位・氏名	主な研究テーマ
教授 井上　英也 Inoue,Hideya	1）グローバル・ホテル・チェーンの経営管理　　2）ホスピタリティ産業における人事管理および人材開発 3）宿泊業におけるインバウンド戦略
教授 落合　知子 Ochiai,Tomoko	1）博物館学　　2）考古学
教授 乙須　翼 Otosu,Tsubasa	1）欧米の子ども・教育・家族の歴史　　2）教員養成
教授 木村 勝彦 Kimura,Katsuhiko	1）観光倫理　　2）宗教学・宗教思想史　　3）祭りの研究　　4）宗教と観光
教授 城前 奈美 Jomae,Nami	1）観光経済学　　2）発展途上国経済と観光産業
教授 滝 知則 Taki,Tomonori	国際政治経済学（国際人口移動）
教授 田中　誠 Tanaka,Makoto	英語学（語法研究を中心に）
教授 松山　博明 Matsuyama,Hiroaki	1)スポーツ心理学　　2)コーチング学　　3)スポーツマネジメント
教授 山内　美穂 Yamauchi,Miho	1）観光と言語　　2）多文化間共修
教授(特任) 池永 正人 Ikenaga,Masahito	観光地理学（特に自然公園や温泉地の研究）
准教授 川上　直彦 Kawakami,Naohiko	古代オリエント文明史（アッシリア学、西アジア考古学）
准教授 坂口　さとこ Sakaguchi,Satoko	1）工芸史　　2）日本美術史　　3）博物館学
准教授 森尾　真之 Morio,Masayuki	1）旅行業務　　2）観光まちづくり（地域交流拠点）　3）観光地経営（大村湾観光圏）

観光学専攻（修士課程）修了生の修士論文題目
1．恐竜博物館の設立過程と観光活用に関する研究　－長崎市恐竜博物館を中心として－(2023)
2．日本ポップカルチャー系博物館の研究(2023)
3．コンテンツツーリズムによる地域振興　－アニメ「ゾンビランドサガ」を事例として－（2023）
4．在留外国人に対する日本人住民の意識の現状と課題－佐世保市を事例として－（2023）
5．中国におけるやきものの修理・修復に関する研究（2023）
6．高度外国人材のキャリア形成に関する研究　－九州内企業を事例として－（2023）
7．中国の「双減政策」における博物館教育の研究（2023）
8．商店街活性化のイベント「きらきらフェスティバル in SASEBO」に関する研究（2024）
9．長崎県におけるバリアフリー観光コースの現状　－車椅子ユーザーへの対応－（2024）
10．長崎における坂本龍馬像の観光活用に関する研究（2024）
11．長崎県の博物館における多言語化に関する研究（2024）
12．大分県別府温泉郷「地獄めぐり」の歴史的変遷と現状の課題に関する研究（2024）
13．長崎市の宗教ツーリズムに関する研究　－黄檗宗寺院を事例として－（2024）
14．訪日外国人客への言語対応　－九州の観光案内所における訪日外国人客対応の現状と課題－（2024）
15．観光地域づくり法人（DMO）の財源構造に関する研究　－自主事業と受託事業に着目して－（2024）
16．アニメツーリズム「名探偵コナン」関門海峡ミステリーツアーに関する研究（2024）

〔別表2〕　　2025年度 社会福祉学専攻　授業科目および担当教員一覧

授業科目名	単位		担当教員	備　考
	必修	選択		
まちづくりマネジメント特講		2	大畠　啓・森尾　真之	履修方法
アカデミックライティング特講		2	滝　知則	必修8単位
Information Technology		2	不開講	特別研究
社会福祉調査特講		2	裵　孝承	選択必修8単位
人権思想・社会福祉史特講		2	大畠　啓	① 事例研究科目の中から2科目を選択必修。
福祉政策経営特講		2	野田　健	② ①の事例研究科目に対応した特講の2科目を必修。
地域福祉計画特講		2	韓　榮芝	
地域医療・保健特講		2	大町　いづみ	
家族・児童福祉特講		2	梅野　潤子	選択科目14単位以上
ソーシャルワーク特講		2	野田　健	専攻の特講科目の中から7科目以上を履修する。
精神保健特講		2	足立　孝子	
高齢者福祉特講		2	裵　孝承	(注)
介護福祉特講		2	大町　いづみ	・履修する授業科目の選択にあたっては、指導教員が指導を行う。
発達心理特講		2	不開講（隔年開講）	・事例研究科目は主指導と副指導の科目を選択する。
障がい者心理特講		2	柳　智盛	・2科目を超えて修得した事例研究の単位は修了要件単位に含まれない。
社会保障特講		2	余　乾生	・「まちづくりマネジメント特講」の履修を強く推奨する。
事例研究（社会福祉調査）		2	裵　孝承	
事例研究（人権思想・社会福祉史）		2	大畠　啓	
事例研究（福祉政策経営）		2	野田　健	
事例研究（地域福祉計画）		2	韓　榮芝	
事例研究（地域医療・保健）		2	大町　いづみ	
事例研究（家族・児童福祉）		2	梅野　潤子	
事例研究（ソーシャルワーク）		2	野田　健	修了要件
事例研究（精神保健）		2	足立　孝子	本課程に2年以上在学し、研究科規程の定めるところにより、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文または特定の課題の審査及び最終試験に合格する。
事例研究（高齢者福祉）		2	裵　孝承	
事例研究（介護福祉）		2	大町　いづみ	
事例研究（発達心理）		2	不開講（隔年開講）	
事例研究（障がい者心理）		2	柳　智盛	
事例研究（社会保障）		2	余　乾生	
特別研究	8		大畠　啓　大町　いづみ 柳　智盛　梅野　潤子 野田　健　韓　榮芝 足立　孝子　裵　孝承	

隔年開講科目
「発達心理特講」「事例研究（発達心理）」と「障がい者心理特講」「事例研究（障がい者心理）」

社会福祉学専攻　科目担当教員の主な研究テーマ

職位・氏名	主な研究テーマ
教授 大畠 啓 Ohbatake,Akira	1）フランクフルト学派の社会理論　　2）福祉専門職の社会的承認
教授 大町 いづみ Omachi,Izumi	1）在宅看護学　　2）エンドオブライフケア　　3）多職種連携システム
教授 柳　智盛 Ru,JeeSyoung	1）障害児・者心理　　2）臨床心理
准教授 梅野 潤子 Umeno,Junko	1）児童福祉　　2）ソーシャルワーク
准教授 野田　健 Noda,Ken	1）福祉教育　　2）福祉経営
准教授 韓　榮芝 Han,Rongzhi	1）地域福祉学　　2）高齢者在宅ケア　　3）多職種連携におけるケアシステム研究
講師 足立 孝子 Adachi,Takako	1）早期精神病のケースマネジメント　　2）司法と福祉の連携　　3）憑依精神病
講師 裵　孝承 Bae,Hyoseung	1）高齢者福祉　　2）ケアマネジメント学　　3）社会福祉分野調査研究
助教 余　乾生 Yu,Qiansheng	1）社会保障法（日中比較）　　2）高齢者法（日中比較）

社会福祉学専攻（修士課程）修了生の修士論文題目

1．高齢者福祉事業の経営における理念の重要性 －人材の管理と育成の観点から－（2019）

2．ギャンブル等依存症における社会福祉的援助の方向性に関する研究（2020）

3．養介護施設における組織沈黙に関する研究（2020）

4．日本における非婚出産の現状と課題（2020）

5．蘇州地区におけるソーシャルワーク人材問題の研究（2021）

6．生活ニーズの変化に伴う社会サービスのあり方に関する研究　～日中の政策課題等の比較を通して～　（2022）

7．発達障害児と身近な支援者との援助関係に関する研究　－他者評価による自尊感情と援助要請の調査を通して－　（2022）

8．非行少年の社会復帰支援に関する研究（2022）

9．高齢者の孤立・孤独死における包括的な支援のあり方に関する研究（2022）

10．中国の農村部における通所介護の現状と課題に関する研究　～河南省洛陽市の農村を対象として～　（2022）

11．中国の江蘇省南部都市における「医養結合」の現状と課題
～日本の地域包括ケアシステムと中国の「医養結合」事業の比較を通して～　（2022）

12．長崎県内の特別養護老人ホームにおける経営理念浸透に関する研究
－介護職員個人にとっての経営理念の意味に着目して－（2023）

13．コロナ禍における高齢者介護施設の職員のストレス要因に関する研究（2024）

14．中国の地方都市における通所型サービスの現状と課題
－江蘇省S市の介護予防活動に参加する高齢者の意識調査を中心に－（2024）

15．外国人介護職の実態に関する研究　－介護人材の専門性の視点から－（2024）

人間社会学研究科　博士後期課程　入学試験概要

(Graduate School of Human and Social Studies)

専　攻　名	募集人員	修業年限
地域マネジメント専攻 (Doctoral Course in Regional Management)	３名	３年

上記募集人員は、春季および秋季入学の一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜の募集人員を合計したものである。

入 学 試 験 日 程

日 程 お よ び 会 場	
願書受付期間	2025 年 5 月 19 日(月) ～ 5 月 30 日(金)
試　験　日	2025 年 6 月 7 日(土)
試 験 会 場	長崎国際大学
合 格 発 表	2025 年 6 月 13 日(金)
入学手続期間	2025 年 6 月 13 日(金)～7 月 11 日(金)

注）願書受付期間および入学手続期間は、締切日必着。

１．出 願 資 格

（１）一般選抜

次のいずれかに該当する者。

① 修士の学位または専門職学位を有する者、及び 2025 年 9 月までに授与される見込の者。

② 外国において、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、及び 2025 年 9 月までに授与される見込の者。

③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者､及び2025年9月までに授与される見込の者。

④ 日本において、文部科学大臣が指定した外国大学（大学院相当）日本校の課程を修了し、修士及び専門職学位に相当する学位を授与された者、及び 2025 年 9 月までに授与される見込の者。

⑤ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者、及び 2025 年 9 月までに授与される見込の者。

⑥ 外国の大学、外国大学（大学院相当）日本校または国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者。

⑦ 文部科学大臣の指定した者。

（２）社会人特別選抜

出願時点で、社会人として 3 年以上の実務経験を有する者で、一般選抜に定める出願資格①～⑦のいずれかに該当する者、及び本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位に相当する学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2025 年 9 月 30 日現在で満 24 歳以上の者。

（３）外国人留学生特別選抜

日本国籍及び日本における永住資格を有しない者で、一般選抜に定める出願資格①～⑦のいずれかに該当する者。

２．出 願 書 類

① **志願票（本研究科所定用紙）**

志願票は「大学院志願票」､「写真票」及び「受験票」がある。記入にあっては出願書類の記入上の注意を参照すること（22 頁）。

② **修士学位取得証明書または修士学位取得見込証明書**

出身大学長または研究科長が証明したもの。

出願資格②によって出願しようとする者は、次に定める書類を提出すること。

Ａ：修士の学位を授与された者 - 学位取得証明書

Ｂ：修士の学位を授与される見込みの者 - 学位授与機構発行の学位申請受理証明書

③ **修士論文**

Ａ：修士の学位を持つ者 - 修士論文（写）

Ｂ：それ以外の者 － 研究論文等（写）

④ **成績証明書**

最終教育課程の学業成績証明書で、出身大学長または研究科長が証明したもの。

⑤ **研究計画書**

ワープロまたは手書き。様式はＡ４判縦型の横書き（5,000 字程度）で作成のこと。提出の際は、本研究科指定用紙（研究計画書）を表紙につけること（22 頁参照)。

⑥ **健康診断書**

出願前３ヵ月以内に医療機関で証明を受けたもので、診断項目は、身長・体重・胸部Ｘ線・医師の所見が証明されたものとする（在学中の者は、在籍大学が発行する健康診断書で可)。

⑦ **受験承諾書または在職証明書（様式は任意）**

Ａ：一般選抜／外国人留学生特別選抜

現在、他の大学院に在籍している者は、本学大学院受験についての在籍大学（研究科）長の承諾書を提出すること。

Ｂ：社会人特別選抜

現在、民間企業、国際機関・政府機関・自治体・教育機関等に在職している者で、現職のまま本学大学院を受験しようとする者は、所属長の受験承諾書、在職証明書のいずれかを提出すること。上記の証明書が提出できない場合は、これに代わるものとして在職を証明できるものを提出すること（社員証、健康保険証等で在職期間が記載されているもの。コピー可。ただし、現職が３年に満たない場合は、前職の在籍証明書も提出すること)。

⑧ **入学検定料　30,000 円**

なお、長崎国際大学大学院の在籍者及び卒業者は、10,000 円とする。

ゆうちょ銀行を除く銀行窓口より、銀行備え付けの振込用紙で振り込むこと（ＡＴＭ不可)。海外送金可。振込先は p22 を参照。

⑨ **写真２枚〔カラー 縦 4㎝×3㎝〕**

上半身脱帽、正面向きで出願前３ヵ月以内に撮影した鮮明なものを「志願票」「写真票」に貼付すること。

⑩ **登録原票記載事項証明書（外国人留学生特別選抜志願者のみ）**

外国人登録証明書、またはパスポートの写し（在留資格、在留期間が明示されたもの)。

⑪ **英語資格の取得または英語外部試験のスコアを証明できるもの（日本人志願者等）**

次のいずれかのスコアを証明するものの写し(**証明書発行日から 3 年以内、または有効期間内であるもの**)

1）実用英語技能検定 1,400 点以上　2）TOEIC L&R /S&W 320 点以上　3）GTEC 260 点以上

4）ｹﾝﾌﾞﾘｯｼﾞ英語検定 100 点以上　5）TEAP 135 点以上　6）TEAP CBT 235 点以上

7）IELTS 4.0 以上　8）TOEFL iBT 42 点以上

⑫ **日本語能力を証明するもの（外国人留学生特別選抜志願者のみ）**

日本語能力試験の合格通知書、または日本留学試験（日本語）の成績通知書（コピー/点数のわかるもの）を提出すること。ただし、日本の大学を卒業した者または日本の大学院を修了した者及び 2025 年 9 月までに修了見込みの者は除く。

３．出願手続（締切日必着）

出願書類を本学所定の出願用封筒に封入し、出願期間内に到着するよう、簡易書留で郵送すること。

また、次の注意事項に留意すること。

① 書類不備の場合は受け付けない。また、一度提出された書類は返還しない。ただし、日本語能力試験の合格通知書、または日本留学試験（日本語）の成績通知書の原本については返還する。

② いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しない。

③ 提出する証明書は、全て厳封したものに限る。
④ 出願書類が英語または日本語以外で書かれている場合は、必ず日本語訳を添えて提出のこと。
⑤ 改姓により出願書類と現在の氏名が異なる場合は、戸籍抄本など本人と確認できる書類を提出のこと。
⑥ 受験上および修学上特別な配慮が必要な場合は、出願前に申し出ること。
⑦ 個別の入学資格審査を希望する場合は、2025 年 4 月 25 日（金）までに本学入試・募集センターへ問い合わせること。

４．選抜方法・試験科目および試験時間

入学者の選抜は、学力検査、面接（口頭試問含む）、出願書類を総合的に判定して行う。なお、試験当日は、試験開始 30 分前までに到着して受付を済ませ、試験室に入室すること。

【地域マネジメント専攻】

一般選抜、外国人留学生特別選抜

試 験 科 目	試 験 時 間	備　　考
英　　語	10：00 ～ 11：00（ 60 分）	英和辞書の持込可（電子辞書は除く）
論 述 試 験	11：20 ～ 12：50（ 90 分）	専門に関する筆記試験
面　　接	13：10 ～（各自 30 分程度）	研究計画書の内容に関する口述試験

社会人特別選抜

試 験 科 目	試 験 時 間	備　　考
小 論 文	10：00 ～ 11：30（ 90 分）	地域マネジメントに関連する課題
面　　接	11：50 ～（各自 30 分程度）	研究計画書の内容に関する口述試験

５．配点

試 験 区 分	英 語	論述試験	面接（3 名）	計
一般選抜 外国人留学生特別選抜	30	70	150	250

※英語については、下記英語資格・検定試験のスコアを利用できる。本学で実施する「英語」を受験し、CEFR の段階別に次の通り加点する。ただし、加点後の英語の得点の上限は 30 点とする。

CFER	実用英語 技能検定	TOEIC L&R/S&W	GTEC	ｹﾝﾌﾞﾘｯｼﾞ 英語検定	TEAP	TEAP CBT	IELTS	TOEFL iBT	加点
C1	2,600～	1,845～	1,350～	180～	375～	800	7.0～	95～	6
B2	2,300～	1,560～	1,180～	160～	309～	600～	5.5～	72～	4.5
B1	1,950～	1,150～	930～	140～	225～	420～	4.0～	42～	
A2	1,700～	625～	680～	120～	135～	235～			3
A1	1,400～	320～	260～	100～					1.5

試 験 区 分	小論文	面接（3 名）	計
社会人特別選抜	100	150	250

６．合格発表

合否結果は志願者全員に郵送にて通知、また大学ホームページに掲載する。合格者には「合格通知」および「入学手続要項」を送付する。合否に関する問い合わせには一切応じない。

《　注意　》

出願資格①～⑤において、「見込」で受験し合格しても、出願要件を 2025 年 9 月末日までに満たせない場合は、入学許可を取り消す。2025 年 9 月末日までに出願要件を満たした者は、卒業証明書・成績証明書を入学時に本学入試・募集センターへ提出すること。

７．入学手続

① 入学手続は入学手続期間内に「入学金及び授業料」を納入し、併せて「入学手続書類」を提出することによって完了する。

② 提出された「入学手続書類」は返却しない。また、一度納入された入学金は返還しない。

③ 入学を辞退する者は、2025 年 8 月 30 日（土）正午（必着）までに「入学辞退届」を提出すること（所定様式）。その場合は、入学金を除いた納付金を返還する（**振込手数料は差し引きます**）。

８．入学金及び授業料とその納入時期

＜初年度納付金＞

区　　分	金　　額	納 入 時 期
入　学　金	２５０，０００円	2025 年 6 月 13 日(金) ～7 月 11 日(金)
2025 年度後期授業料	３２５，０００円	
2026 年度前期授業料	３２５，０００円	翌年度の 4 月 30 日まで
初年度納付金	９００，０００円	

注１）上記のほか、学生教育保険料として 3,620 円、外国人留学生については、別途インバウンド付帯学生生活総合保険加入料として 28,780 円の追加納入が必要となる。

２） 2 年次の納付金は、入学金及び学生教育保険料を差し引いた金額になる。

３） 長崎国際大学大学院の在籍者および修了者は、入学金が免除される。

９．入学試験会場

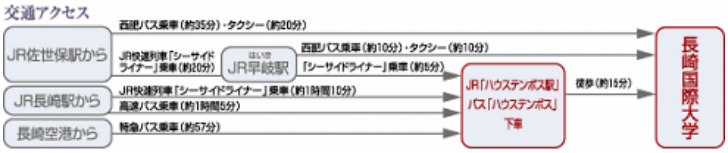
長崎国際大学　　〒859-3298　長崎県佐世保市ハウステンボス町２８２５－７

ＴＥＬ：０９５６－３９－２０２０（代）

ＦＡＸ：０９５６－３９－３１１１

E-mail：　kikaku@niu.ac.jp

●アクセスマップ



10. 長期履修制度

長期履修制度は、職業を有している等の事情により時間的制約があり、標準修業年限での修了が困難な学生に対し、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し、学位取得することを認める制度です。この制度により在学する正規学生を長期履修学生といいます。経済的負担を抑えつつ、修学期間を延長できるので、仕事等との両立を図りながら修了を目指すことができます。詳しくはお問い合わせください。

〔対象となる学生〕

① 職業を有し、就業している者

② 家事、育児、介護等に従事している者

③ その他相当の事由があると研究科長が認められた者

※ただし、外国人留学生（在留資格「留学」を有する者。）は対象外。

〔長期履修の期間〕

申請期間は 1 年単位です。ただし、最大申請期間は修士課程が 4 年以内、博士後期課程が 6 年以内です。在学途中から長期履修が認められた者の長期履修期間は、未修学年数の 2 倍に相当する年数以内です。

［申請方法］

新入生については**入学手続き時に（入学手続き書類と一緒に送付）**、在学生については長期履修開始を希望する前年度 12 月までに申請が必要です。申請には下記の 2 つの書類を提出してください。

① 長期履修（長期履修期間変更）申請書

② 研究計画書

［授業料］

標準修業年限の授業料等の総額からすでに納入した標準の授業料等の総額を減じた額を長期履修期間の残りの修学年数で案分した額をお支払いいただきます。

出願書類記入上の注意

１.「志願票」について

(1) 本研究科所定の用紙を使用し、黒のボールペンまたは、万年筆で必要事項を記入すること。なお、「志願票」は、裏面もあるので注意すること。

(2) 住所・電話番号については、志願者に連絡がとれる場所及び連絡のとれる電話番号を記入すること。

(3) 写真の裏面に氏名を明記し、貼付場所に全面糊付けすること。

(4) 志願票の裏面に修士（研究）論文題目及び論文の要旨を記入すること。

(5) 外国人留学生は、出願資格（出身大学）まで記入した後、裏面に「学歴及び職歴」、「修士論文題目」を記入すること。

２.「写真票」「受験票」について

(1) 本研究科所定の用紙を使用し、黒のボールペンまたは、万年筆で必要事項を記入すること。

(2) 写真の裏面に氏名を明記し、「写真票」の写真貼付場所に全面糊付けすること。

３.「研究計画書」について

(1) 本研究科所定の用紙に、黒のボールペンまたは万年筆で氏名、生年月日、住所、出身校、研究したいテーマ及び理由、課程終了後の予定等を楷書で記入すること。

(2) また研究計画書の作成にあっては、まず出願前に希望する指導教員と連絡を取って、自分の研究指導について承諾を受けた後、指導教員の指導を受けて、当該教員より必ず署名・捺印をもらうこと。

(3) 希望する研究指導教員は、別表３の「特別研究指導ⅠⅡⅢ」担当教員（26 頁）から依頼すること。

(4) 研究計画書の作成にあたっては、ワープロまたは手書きとし、様式は、Ａ４判縦型 横書き、字数については 5,000 字とする。出願の際に、この用紙が表紙になるように左側２ヶ所をステープル留めにし、他の出願書類と一緒に郵送すること。

４. 入学検定料の振込について

入学検定料は、銀行備え付けの振込用紙を使用し、ゆうちょ銀行を除く銀行窓口より振り込むこと（ＡＴＭ不可）。海外送金可。

検定料振込先口座番号　十八親和銀行　早岐支店　普通　２１２９７６７

受取人　学校法人九州文化学園　長崎国際大学　ｶﾞｸ）ｷｭｳｼｭｳﾌﾞﾝｶｶﾞｸｴﾝ　ﾅｶﾞｻｷｺｸｻｲﾀﾞｲｶﾞｸ

人間社会学研究科（博士後期課程）の教育研究内容と履修方法

１．地域マネジメント専攻（Doctoral Course in Regional Management）の教育目的

博士後期課程「地域マネジメント専攻」では、まちづくりの柱となる多くの専門の中から観光と社会福祉を選んで教育研究を行う。これは、第一に、観光と社会福祉が 21 世紀のまちづくりにそれぞれがユニークな社会的役割を果たす不可欠の構成要素であること、第二に、本学の学部並びに大学院修士課程で、まちづくりにも重要な、よりよい人間関係とホスピタリティの探究・実現を目指して、観光学と社会福祉学の教育研究を進めてきたことによるものである。地域マネジメント専攻で、この二つの専門を柱として、住民の安全、仕事、健康、利便、さらにはアメニティーに配慮したまちづくりの専門家、現場のリーダーと研究者を育成することは、今後の地域マネジメントとその学問研究の展開に大きな意義をもつ。

２．地域マネジメント専攻における教育・研究のねらい

地域マネジメントとは、市民の生活の場である地域社会の安全で安心なあり方を企画・立案し、それを“まちづくり”として実践・運営し、経営管理していく理論と技術である。これには、地域の歴史、民俗、文化はもちろん、政治や経済、社会システムなど、市民の地域生活に関わるあらゆる分野が深く関わっている。

本専攻では、こうした幅広い分野の中から特に観光学と社会福祉学が地域マネジメントに果たす重要な役割について研究を行う。観光と社会福祉の両者は、「地域政策」「地域開発」「地域計画」を通じて、地域の経済活動の活性化や生活環境・労働環境の改善、人材の育成など、地域マネジメントに著しい効果をあげることが期待される。このような教育研究を通じて、住民の安全、仕事、健康、利便、さらにはアメニティーに配慮したまちづくりの専門家、現場のリーダーと研究者を育成することをねらいとする。

３．授業および履修指導

１）授業科目の区分

●演習科目

課題解決に向けた知識・技能を獲得することを目的とし、「地域マネジメント」研究を行う上での基礎となるべき知識・技能の体系的な学修から、「地域マネジメント」研究において要請される学際的視点を意識した研究・教育へと段階的に配置している。

●特別研究

大学院生各自の個別の研究テーマの深化・完成を目指す特別研究が開講される。特別研究は、演習科目と異なり、専任教員による個別の研究指導であり、最終的に学位論文執筆につながる指導を行う。

●特別研究と学位論文

① 第1年次に修了要件である特別研究12単位の内、特別研究Ⅰ（4単位）を配当し、学位論文の基礎となる研究テーマを決定した後に、これに関する研究の展開に必要な知識・技能の修得を中心した研究指導を行う。

② 第2年次には、特別研究Ⅱ（4単位）を配当し、引き続き学生を主体とした特別研究の遂行と学位論文のテーマ設定を目指した研究指導を行う。また、中間発表および学内学会発表に向けた指導も行う。

③ 第3年次には、特別研究Ⅲ（4単位）を配当し、特別研究のさらなる遂行と学位論文の完成を目指した研究指導を行う。

2）授業科目・担当教員一覧

観光事業と社会福祉を二本柱とした地域マネジメントの分野に関して、その現状および今後予想される将来の発展・需要の観点から重要と判断される教育・研究課題に対応する科目を配置している（別表3を参照）。

3）履修・研究指導

●履修要件と学位の授与

別表3に掲げた授業科目から、必修の特別研究12単位、演習4単位、選択必修の演習8単位以上を履修して合計24単位以上を修得し、かつ学位論文の審査と最終試験に合格することを修了要件とする。

なお、演習科目については、特別研究の指導教員が担当する1科目を必ず履修することとする。特別研究については、学生ごとに特別研究指導教員を定め、学位論文作成の指導を受ける。

●履修・研究指導

入学後に履修ガイダンスを実施し、学生に研究計画案、履修希望科目届等を提出させる。その後、指導教員が履修科目の選択から学位論文の作成に至るまでの履修指導を個別に行う。

●修士課程授業科目の履修

本専攻における授業科目の履修にあたって地域マネジメントに関する基礎知識が不十分であると指導教員が判断した場合、修士課程開設の「まちづくりマネジメント特講」を履修するよう指導する。ただし、修士課程の授業科目の履修は任意のものとし、課程修了に必要な単位数には含めない。

４．社会人のための教育方法特例の実施

本研究科は、関係する企業・施設、官公庁等の勤務者や一般社会人に対して広く門戸を解放するために、大学院設置基準（昭和 49 年文部省令第 28 号）第 14 条に定める教育方法の特例（昼夜開講制による教育）を実施する。

特例による授業時間帯は、原則として 6 時限（18:10～19:40）及び 7 時限（19:50～21:20）に開設する。このほか、土曜日あるいは春・夏・冬期休業期間中に演習や研究指導の時間を設定するなど、社会人学生の修学環境の整備に配慮する。なお、社会人以外の学生についても、授業において相互に切磋琢磨する教育効果を重視し、学生の希望により特例の時間帯の受講を認める。

〔 別表３ 〕

2025 年度　地域マネジメント専攻　授業科目および担当教員一覧

授業科目の名称		配当年次	単位数 必修	単位数 選択	担当教員	履修方法
演習科目	地域マネジメント論特別演習	1	2		大畠　啓・落合　知子・山内　美穂	**必修 16 単位** ・特別研究指導Ⅰ ・特別研究指導Ⅱ ・特別研究指導Ⅲ ・地域マネジメント論特別演習 ・地域マネジメント研究方法 **選択科目 8 単位以上** 特別演習科目の中から 4 科目以上を履修する。 **修了要件** 本課程に 3 年以上在学し、研究科規程の定めるところにより、24 単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格する。
	地域マネジメント研究方法	1	2		池永　正人	
	観光倫理思想特別演習	1･2		2	木村　勝彦	
	観光資源特別演習	1･2		2	池永　正人	
	観光事業特別演習	1･2		2	川上　直彦	
	地域観光政策特別演習	1･2		2	滝　知則	
	地域観光開発特別演習	1･2		2	城前　奈美	
	社会福祉思想特別演習	1･2		2	大畠　啓	
	福祉と心理特別演習	1･2		2	柳　智盛	
	地域精神保健特別演習	1･2		2	足立　孝子	
	地域福祉政策特別演習	1･2		2	梅野　潤子	
	福祉と医療特別演習	1･2		2	※中村　龍文・※前田　瞬	
	International Communication and Regional Communities of West Kyushu	1･2		2	滝　知則	
特別研究指導Ⅰ		1	4		大畠　啓　落合 知子 城前　奈美　滝　知則 山内　美穂　梅野　潤子 川上　直彦	
特別研究指導Ⅱ		2	4		大畠　啓　落合　知子 城前　奈美　滝　知則 山内　美穂　梅野　潤子 川上　直彦	
特別研究指導Ⅲ		3	4		池永　正人　大畠　啓 落合　知子　木村　勝彦 城前　奈美　滝　知則 山内　美穂　梅野　潤子 川上　直彦	

地域マネジメント専攻　科目担当教員の主な研究テーマ

職位・氏名	主な研究テーマ
教授 大畠 啓 Ohbatake,Akira	1）フランクフルト学派の社会理論　　2）福祉専門職の社会的承認
教授 落合　知子 Ochiai,Tomoko	1）博物館学　　2）考古学
教授 木村 勝彦 Kimura,Katsuhiko	1）観光倫理　　2）宗教学・宗教思想史　　3）祭りの研究　　4）宗教と観光
教授 城前 奈美 Jomae,Nami	1）観光経済学　　2）発展途上国経済と観光産業
教授 滝 知則 Taki,Tomonori	国際政治経済学（国際人口移動）
教授 山内　美穂 Yamauchi,Miho	1）観光と言語　　2）多文化間共修
教授 柳　智盛 Ru,JeeSyoung	1）障害児・者心理　　2）臨床心理
教授(特任) 池永 正人 Ikenaga,Masahito	観光地理学（特に自然公園や温泉地の研究）
准教授 梅野 潤子 Umeno,Junko	1）児童福祉　　2）ソーシャルワーク
准教授 川上　直彦 Kawakami,Naohiko	古代オリエント文明史（アッシリア学、西アジア考古学）
講師 足立 孝子 Adachi,Takako	1）早期精神病のケースマネジメント　　2）司法と福祉の連携　　3）憑依精神病

地域マネジメント専攻（博士後期課程）学位取得者の博士論文題目

1．簡易神経心理・認知機能検査の開発とその病院臨床・地域保健への適用（2009）

2．祭りによるまちづくりー長崎くんちとランタンフェスティバルを事例としてー（2012）

3．現代ミャンマー社会における上座部仏教の役割に関する研究
ーシータグー僧院とマハーシ瞑想センターを事例としてー（2012）

4．長崎における聖地ツーリズムに関する研究（2016）

5．エスニック・ツーリズムと社会変容に関する研究
ー中国南西部広西チワン族自治区の少数民族を事例としてー（2017）

6．大河ドラマ放映を活用した地域振興に関する研究　（2017）

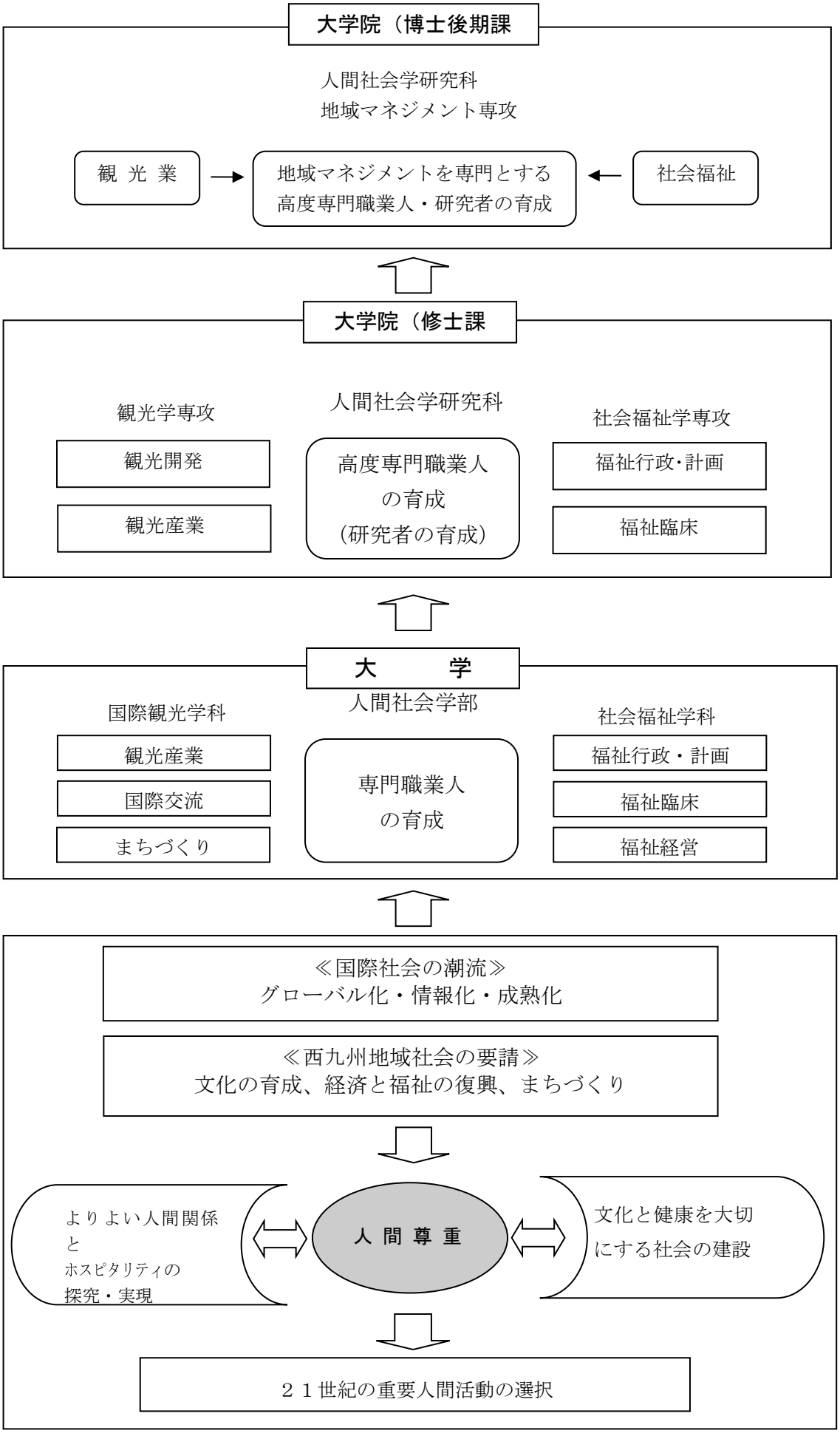
7．介護予防・日常生活支援総合事業における住民主体の支援・活動の開発に関する研究（2021）

8．介護職における医療的ケア実践の現状と課題に関する研究
～医療的ケアの実践力向上教育プログラム開発に向けて～（2021）

9．観光地における言語景観およびサインの地域整備に関する研究（2022）

10．中国における大学附属博物館の研究
ー日本の大学附属博物館と比較してー（2023）

〔別表４〕　人間社会学研究科・人間社会学部の理念・構成・関係図



いつも、人から。そして、心から。

長崎国際大学

Nagasaki International University

学校法人　九州文化学園

長崎国際大学

人間社会学部／国際観光学科・社会福祉学科

健康管理学部／健康栄養学科

薬学部／薬学科

人間社会学研究科／観光学専攻・社会福祉学専攻（修士課程）

地域マネジメント専攻（博士後期課程）

健康管理学研究科／健康栄養学専攻（修士課程）

薬学研究科／医療薬学専攻（博士課程）

長崎短期大学

地域共生学科・保育学科

専攻科／保育専攻

九州文化学園高等学校

普通科・食物調理科・衛生看護科・保育福祉科

九州文化学園中学校

九州文化学園小学校

九州文化学園高等学校衛生看護専攻科

九州文化学園歯科衛生士学院

九州文化学園調理師専門学校

九州文化学園幼稚園